闇市開業

ジャンボ　ゴミ袋でつくる
ソーラーバルーンに挑戦

これまでに．ゴミ袋をつかった熱気球のつくり方は紹介してきた。（10号参照）しかし．これは．体育館を使ってやるぐらいにとめてきた．それは．火がついているということで．屋外では．少しあぶないからである。ところが．このソーラーバルーンは．太陽熱を利用するから．外でやることができるわけだ。つくる以上は．ジャンボにと思い．次のようにしてやってみた。

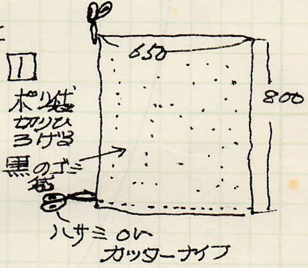
＜材料＞　黒のポリ袋（ゴミ袋）　厚さ．0.022m．650mm×800mm

（ただし．このゴミ袋は．香寺町．福崎町では．最近．ゴミのなかみが見えるものを使用ということで．黒はふつうの商店ではうられていない。そこで．香寺駅前センターの店で特別に注文した．10枚入り．¥120でした）

48枚．（50枚 ー ¥600）↓

手に入らないときは．クスダまで

- セロテープ
- 丈夫なつり糸（タコ糸でやったところきれてしまったので）
- ハサミ（or カッターナイフ）
- 扇風機（空気を入れるのに使います）



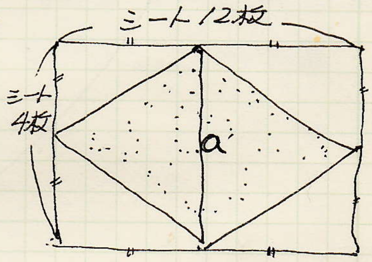
＜作り方＞

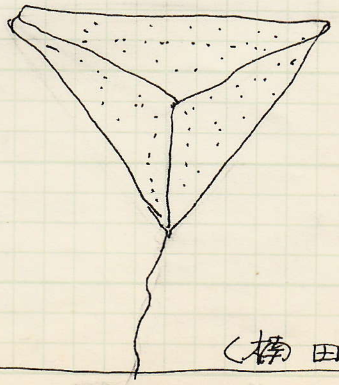
1 ポリ袋を縦の一辺と底の部分を切り．長方形のシートを48枚つくる．

2 このシート48枚を．たてに4枚．横に12枚．セロテープでつないでいく．

3 右図のひし形の各辺と．aを折り目にしてセロハンテープでとめて正四面体をつくる．

4．底から．扇風機で空気を入れ．糸でくくりとばす。





テスト飛行．1回目は．風のないとても．天気にめぐまれた日で．学校の運動場にポッカリとうかんだ姿は．異様であり．圧巻でした。近くの家の人も．観客になってくれました。2回目は．風の強い日だったため．糸が切れ．またたくまに．山のかなたへ……天気を選ぶこと

（横田）